



浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議会 発行人：浜田まさとし 川崎市小田7-2-1-214 Tel.333-4512 Fax355-5192
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

災害や事故のない安全安心な川崎へ！

9月20日と9月26日の決算委員会・まちづくり分科会で、(1)浜川崎線沿線の地震や大雨に強いまちづくり、(2)交通安全のためのカラー舗装の推進や歩道橋の適切な維持管理、(3)令和2～3年に16階建てのホテルと29階建てのオフィス棟ができる川崎駅周辺の活性化、(4)生田ゴルフ場の収入の中から生田緑地の整備に当てている3億円強の使い道拡大、の4点について質問しました。

また、代表質問の中では、東扇島の国道357号の車線増設など臨海部の渋滞解消、ペットボトルごみの回収率アップを求めました。



緊急車両が通りやすいまちづくりを！

住宅の耐震・耐火性能を高め、浸水被害を減らすため、小田・浅田などの道路拡幅と密集市街地の改善補助金の広報強化を主張。

防災まちづくり推進課長は、「小田・浅田などでの古い建物の取り壊しに使える補助金は、昨年度66件の利用があり、前年より14件増えた。利用度の低い南部防災センターは建て替えの代替地などとして活用し、密集改善が進むよう検討している」と答弁しました。



交通事故を減らす取り組みを！

安全安心なまちづくりへ、カラー舗装による交差点改良などを進めようと訴えました。

道路施設課長は、「小学校や地域の要望を踏まえ、昨年度はカラー舗装などの交差点改良を労働会館前など20か所で行い、LED道路照明も大師公園周辺などに195基設置。市内114か所の歩道橋については、5年に1回の法定点検を行い、浅田歩道橋など6か所を修繕。今後も安全対策を進めていく」と答えました。

プラスチックごみの海洋流出を防ごう！

東京都東大和市がコンビニと協力し、コンビニに置いたペットボトル回収機にペットボトルを5本入れるとコンビニ・ポイントが1点たまるようにして回収率を高め、市の収集費用の削減につなげていることから、川崎市でも同様の取り組みをすべきと質問しました。

ペットボトルリサイクル推進協議会の調べでは、年間58万トン生産されるペットボトルのうち約1割が回収されていないことから、民間事業者との連携は重要との答弁を得ました。



**暮らしの相談
お気軽に！**

昼 TEL 200-3361 FAX 245-4137
夜 TEL 333-4512 FAX 355-5192
Eメール hamada@komei-kawasaki.com

皆さんの声の実現しました！



田町2丁目
雨水の流れにくかった側溝を改修



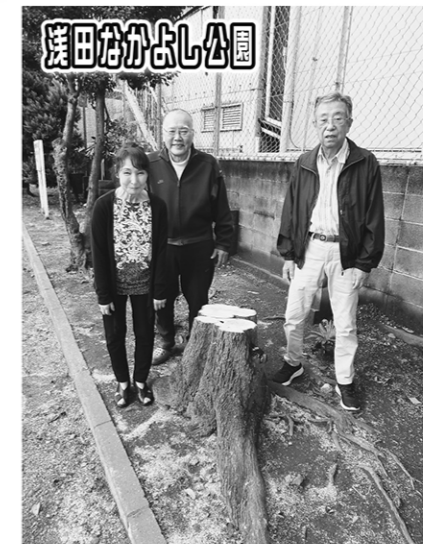
四谷下町
一時停止を促すステッカーを設置



田島町
雨水対策として歩道と側溝を改修



田町2丁目
デコボコのひどかった歩道を再舗装



浅田なかよし公園
見通しの良い公園とするため樹木を伐採



小田駅周辺
ポイ捨て禁止を促す表示を4カ所設置

視察報告

震度7の地震が月に2度あった熊本市を視察。断水しても使えるマンホールトイレの全小中学校への設置が進んでいました。



議会質問で 一歩前進！

10月より川崎市のふるさと納税・返礼品が23品目から145品目へと大幅に拡大。新たに市内産の美味しい野菜や菓子詰め合わせなど79品目の食品も加わりました。

2017年の6月と12月の議会で、久寿餅など「かわさき名産品」91品目の活用を提案して来ましたが、さらに魅力的な提案をしてみたいです。